礼儀正しく心豊かな生徒
自ら進んで学ぶ生徒
心身共に健康で明朗な生徒
勤労を貴び自主的に活動する生徒

至誠

那覇市立古蔵中学校
発行者　上江洲　毅
平成２８年５月９日
第２号

絆パワー全開　那覇ハーリー中学生大会

５月３日の那覇ハーリーにおいて、中学校の部の爬竜船（はりゅうせん）競争が行われました。

この日のために３年生９０名余は、毎朝きつい練習に耐えて頑張ってきました。

レース本番の日は強風によるあいにくの天候で、波が高く潮の流れも速いのが一目で分かりました。

このような状況で、男子も女子も心を一つに必死に櫂をこぐ姿に頼もしさを感じました。期待していた結果は残せませんでしたが、生徒個々の顔は、悔し涙や満足感・充実感でいっぱいでした。また、個々の頑張りを互いにたたえる姿から絆の深まりを見ることができました。

なぜ、ここまで熱くなれるのか。

レースの時間は約５分ほどです。

だれもがレースに参加すれば熱くなれるでしょうか。

それは違います。

生徒たちはこのレースのために、３週間取り組んできたのです。

ハーリーにかける思いや仲間を信頼し、指導してくれた先生たちの期待に応えようとする気持ちや態度が、３週間かけて育まれたのでしょう。

結果よりも取組の過程であられた自信が、その後の生活を有意義にする場合もあります。

小さな頑張りが自信となって、大きな目標の達成につながっていきます。

選手団、応援団、そして、子どもの健康管理に気を遣った保護者の皆さん、指導してくれた先生方、本当にお疲れ様でした。

春の遠足～学年づくり・学級づくり～

５月６日、学年ごとに遠足を実施しました。

新しい学級に慣れてきた頃に、集団行動の決まりを守ったり、各自の役割をきちんと果たしたりすることで、学級や学年の友情を深める目的や野外での活動が安全に気をつけて行えるようにする目的で実施しております。

各学年の遠足場所は次の通りです。

＜１年＞グスクロード公園（南城市）
＜２年＞平和の礎・平和祈念公園（糸満市）
＜３年＞沖縄県県民の森（恩納村）

レクやゲーム大会で盛り上がったり、施設見学を行い見聞を深めたり、グループごとのバーベキューで工夫を凝らした料理を作ったりするなど、各学年の特色が表れた遠足となりました。

さて、平成２８年度がスタートして１カ月が過ぎました。新しい環境にも慣れ、学習や部活動、生徒会活動など、本格的に動き出します。特に、日々の授業は学校生活の中核です。早寝・早起き・朝ごはんで生活リズムを整え、ベストコンディションで学校生活を充実させましょう。